Point オリジナルファイル作りの選べる5つのポイント

Point 1 ファイル

とじる資料の種類やサイズ、量、用途に合わせて、ファイルの基本形状を選びます。

総合カタログ　マニュアル
提案用ファイル　インセンティブ用ファイル

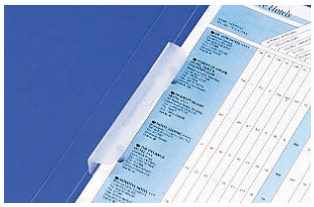
Point 2 とじ具

穴を開けてとじるタイプと、穴を開けない(はさみ込み・ポケット収納)タイプに大別されます。資料の量や出し入れの頻度も考慮してお選びください。

パイプ式とじ具

リングとじ具

ホックルとじ具



Z式とじ具

Point 3 表紙

4種類の材質から、資料の量や用途に応じて適したものをお選びください。

貼り表紙

ボール紙の芯材に、ビニール・オレフィンペーパーや紙クロス、布などを貼ってくるんだ表紙で、裏貼りの素材も選べます。耐久性と堅牢性が特長ですから、収納量の多いファイルや、長期保存用に適しています。

[標準的な名入れ印刷の方法]
ホットスタンプ・シルクスクリーン・オフセット

ビニール表紙

ボール紙の芯材を、ビニール・オレフィンシートで包んで溶着加工(ウェルダー)した表紙です。耐久性、耐水性に加え加工適性も良いため、ポケットなどのオプション追加も簡単です。

[標準的な名入れ印刷の方法]
ホットスタンプ・シルクスクリーン

PP表紙

PPはポリプロピレンの略で、耐久性、耐水性に優れた素材です。生地の厚みも豊富ですから、とじ具や用途に応じた表紙を選べます。携帯や、開閉頻度の多いファイルに適しています。

[標準的な名入れ印刷の方法]
ホットスタンプ・シルクスクリーン

ボード表紙

コストも魅力の板紙の表紙です。加工工程も少ないため、少数ロットのオリジナルファイルの製作に適しています。カラーボード、レザーボード、ファイル用紙、クラフトボードなどがあり、提出用ファイルなどに向いています。

[標準的な名入れ印刷の方法]
ホットスタンプ・シルクスクリーン

Point 4 オプション

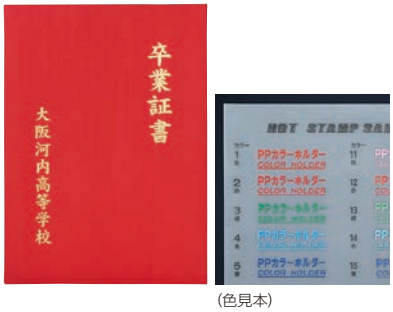
ファイルをより便利にし、オリジナリティを出すための大切な要素です。

背見出し加工　ポケット加工　インデックス　など

Point 5 印刷方法

表紙の材質や用途、イメージに合った印刷方法をお選びください。

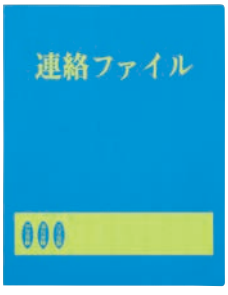
ホットスタンプ(箔押し)



(色見本)

- 少ない数量から対応でき、経済的です。
- 金、銀や黒の箔がよく使われますが、色はメタル箔の基準色からも選べます。また、色を付けない空押しも可能です。
- いろいろな表紙素材に印刷可能です。

シルクスクリーン印刷



- 多色印刷も可能ですが、色数分の印刷版を製作するため、コスト面の考慮も必要です。
- 自由に色指定ができますが、表面に深いエンボスのある素材には適しません。
- 不透明インクで、鮮明な色が出ます。

オフセット印刷

- 多数ロットのオリジナルファイル製作に適しています。
- 通常の多色印刷の方法ですから、写真やイラストなど自由な表現が可能です。
- 紙に印刷したあと、貼り表紙やボード表紙に加工をします。